

地域支え合いの仕組みネットワーク通信

～発信！となりのまちの支え合い～

受信!!

素敵な事例を聞きました！～From鶴ヶ島市～

鶴ヶ島市サザン支え合い協議会の地域支え合いの仕組みでお掃除をご利用中の女性。ある日、足を怪我してゴミを出しに行くのが困難に…。お掃除を頼んでいるボランティアは自宅が遠くてゴミ出しはできないので、怪我が治るまで一時的に隣人のご厚意を受けてゴミ捨ての代行を週2回お願いしていました。

そんな中、足の完治が難しいと診断されてしまいました。キレイ好きなこの女性は、これからずっと隣人のご厚意を受けるのは心苦しいが、できれば週4回ある収集日に毎回出したい。そこで！サザン支え合い協議会のコーディネーターは隣人に地域支え合いの仕組みのボランティアに登録してもらい、**謝礼のありがとう券**を使って、**ゴミ捨てをお願いしてはどうか。**と提案！

この提案に対し隣人は… **早くボランティアに登録し、今では週4回ゴミ出しを代行している**そうです。
支え合いの**気持ちと仕組み**、この2つがあると支え合いが広がるのだと改めて認識できた事例でした。



目次

| | |
|--------------------------------------|---|
| 受信!! 素敵な事例を聞きました! ～ From鶴ヶ島市 ～ | 1 |
| 取材!! 宮代町発！きらりびとみやしろ助け合い活動 | 1 |
| 担当者に聞きました ～ 神川町社協～ | 2 |
| 連載!! とく 知っ得情報 vol.2 | 2 |

取材!!

宮代町発！きらりびとみやしろ助け合い活動

NPO法人きらりびとみやしろでは、「困ったときはお互いさま」を地域で実現するために、「助け合い活動(地域支え合いの仕組み)」を行っています。

活動は有償の「ふれあい切符」を使用して行われますが、関係者(事務局・利用者・協力者)がこれを金券として捉えるのではなく、優しさのふれあい券として捉え、**利用者が頼みやすくするための仕組み**として根付いています。助ける側の協力者も「いつかは自分もお世話になる」という気持ちで参加しています。もちろん、みんな出来るだけ元気でいてお世話にならない方が良くと思って参加しています。



サービスの様子
(買い物支援)

注目① 利用者や協力者がこのような「助け合いの近隣社会づくり・自立支援」の考え方を持てるように、住民向けに本取組を説明したり、会報誌を発行しています。

注目② この考え方を持つことで、助け合い活動は、利用者の最低限の生活に必要なサービスだけでなく、「話し相手をしてほしい」や「食事やカラオケに同行してほしい」など、+α=生活の質を向上させる部分にも拡がりを見せています。

★ きらりびとみやしろ 助け合い活動 基本情報 (平成29年3月現在)

- ◆開始年度
・・・平成10年度
- ◆利用登録者数
・・・283人
- ◆ボランティア登録者数
・・・418人
- ◆利用時間数(月平均)
・・・363時間
- ◆利用が多いサービス
・・・外出支援
- ◆チケット代(交通費は別途)
・・・200円/15分





担当者に聞きました ～ 神川町社会福祉協議会 ～



話し手：神川町社会福祉協議会



聞き手：埼玉県共助社会づくり課



神川町の地域支え合いの仕組み「みんなで支え合いサービス事業」の特徴として、買い物代行の利用実績が最も多いことがあります。どのような背景があるのでしょうか。



実は、訪問介護事業所のヘルパー(非常勤職員)が介護保険の業務外でサービスを行っています！
以前、ヘルパーから「介護保険事業で提供できる範囲では対応しきれない困りごとをなんとかしてあげたい。」という相談を受けました。

そこで、ボランティアに登録して地域支え合いの仕組みを使うことで、困りごとに対応してはどうかと提案しました。この提案により1人のヘルパーが登録したことをきっかけに、今では10人近くのヘルパーが登録しています。



神川町社会福祉協議会

☎0495-74-1188



住民同士のつながりが強く、頼れる人が限定的になりがちな土地柄を生かして、担い手が場面に応じて多様に活動できるよう工夫されているのですね。👍 1つ1つの相談に真摯に対応している結果だと感じます。他に、何か工夫していることや今後取り組みたいことはありますか？



今後は、依頼内容ごとにボランティアをマッチングするだけでなく、困りごとのある人と近所のボランティアをマッチングした状態で登録できるよう工夫していきたいです。

連載!!

とく 知っ得情報 vol.2 ～ 専門家ボランティア 『魅力的な広報作戦』～

専門家ボランティアの活動紹介第2弾です。

専門家ボランティアと一緒に地域の応援者づくり！

専門家ボランティアは「広報・情報発信・IT」や「地域活性化・地域活動支援・イベント」など全16分野から検索できます。



▶ チラシを作ったけど、まだまだ地域住民の認知度が低いなあ・・・

団体B

チラシにイラスト等を使って親しみやすさをPRしてみては？
イラストレーターやデザイナーを紹介します！



共助仕掛人

登録しているボランティアは約440人！！
県の共助仕掛人が依頼に合わせて紹介します。

共助仕掛人連絡先 ▶ ☎048-830-2828



▶ 活動を紹介するホームページを作りたいけどパソコンが得意な人がいない・・・

団体C

ITを使った広報・情報発信の専門家ボランティアがいます。
無料できるWEBシステムもありますよ。



共助仕掛人

《専門家を詳しく調べる》

埼玉共助スタイル▶

専門家ボランティア検索

<http://kyojo.saitamaken-npo.net/search/index.html>

埼玉県共助の総合ポータルサイト

埼玉共助スタイル

共助

専門家ボランティア検索

専門家ボランティア登録

発行元

埼玉県県民生活部共助社会づくり課共助づくり担当

Tel : 048-830-2819

Mail: a2835-10@pref.saitama.lg.jp



埼玉県マスコット
コバトン

埼玉県マスコット
さいたまっち